

<第2・3時>

(1) 本時の目標

- 朝食に関心をもち、献立作成に取り組もうとする。 (関心・意欲・態度)
- グループのテーマに沿った朝食献立を立てることができる。 (工夫・創造)

(2) 本時の学習指導過程

	学習活動	教師の指導・支援	評価とその支援
課題の把握	1 グループの課題を確認する。	(1) グループのメンバーと課題を確認するとともに、今日の学習の流れを示し、見通しをもたせる。	
	2 献立を作成する手順を確認する。 ・主食→主菜→副菜→汁物	(2) 主食, 主菜, 副菜, 汁物の献立カードを提示することにより, 作成手順を確認させる。	
	自分たちのテーマに沿った朝食献立をたてよう。		
課題解決の準備・実践	4 朝食献立の条件を知る。 ・ 共通の課題 ・ 調理時間 ・ 分量	(4)-1 共通課題として「栄養のバランスのとれた朝食」を考慮することを確認する。 (4)-2 家庭での調査より, 朝食の準備に多くの時間を掛けていないことを理解させる。	【工夫・創造ア】 グループの課題に沿った朝食の献立を立てることができる。〈ワークシート〉 ※支援…食材についてのヒントカードを示す。
	5 グループの課題にそった献立を考える。 ・ これまでの学習を基に, 課題に合う食材の組み合わせや調理法を考える。	(5)-1 必要に応じて参考にさせるため, パンフレットや献立カード等を準備しておく。また, 家庭での調査内容も参考とするように助言する。 (5)-2 選んだ食材が課題に沿ったものか, 教科書等を参考に栄養を確認させる。	
	6 実習計画表を記入する。	(6) 能率的に実習できるように, 係分担や調理の手順を記入させる。	
評価・実践化	7 調理実習に必要な材料・準備物等を確認し, 次時への見通しをもつ。	(7) 自分の担当する調理については, 計画表を確認しておくよう伝える。	